

授業科目名		基礎医学Ⅲ		科目コード	KOIH 0015
学科・コース名		診療情報管理士科		履修区分	必修
授業形態	講義	開講学年	2年次	学期	前期
担当教員	後藤 恵	実務経験	有	単位数	1 単位
授業の 目的・目標	医療事務者とし一定の医学的専門知識と、その知識を活かした保険請求能力を身に付け、医療秘書検定試験準1級合格を目標とする。				
授業の概要	医療事務として保険請求を正しく行うために、カルテの内容を理解できる力を養う。授業では医療現場の身近な話題や経験談を取り入れる。あわせて、解剖・生理、医学用語・医学英語、よく使われる医薬品の知識を学び、診療録や看護録のサマリーを概略的に理解できるようになることを目指す。				
回	授業計画・内容			授業外学習の内容	授業外学習時間
1	医療秘書技能検定試験2級 出題範囲確認			検査及び画像診断と疾患の関連についてまとめる	60分
2	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題① 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
3	神経系の疾患			各疾患の特徴をまとめ、復習する	30分
4	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題② 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
5	神経系に作用する薬物			薬の作用機序と疾患との関連をまとめ、復習する	30分
6	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題③ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
7	循環器系の疾患			各疾患の特徴をまとめ、復習する	30分
8	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題④ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
9	循環器系に作用する薬物			薬の作用機序と疾患との関連をまとめ、復習する	30分
10	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題⑤ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
11	呼吸器系の疾患			各疾患の特徴をまとめ、復習する	30分
12	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題⑥ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
13	呼吸器系に作用する薬物			薬の作用機序と疾患との関連をまとめ、復習する	30分
14	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題⑦ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
15	消化器系の疾患			各疾患の特徴をまとめ、復習する	30分
16	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題⑧ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
17	消化器系に作用する薬物			薬の作用機序と疾患との関連をまとめ、復習する	30分
18	データを計算する、加工する			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
19	血液系の疾患			各疾患の特徴をまとめ、復習する	30分
20	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題⑩ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
21	血液系に作用する薬物			薬の作用機序と疾患との関連をまとめ、復習する	30分
22	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題⑪ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
23	内分泌系の疾患			各疾患の特徴をまとめ、復習する	30分
24	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題⑫ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
25	内分泌系に作用する薬物			薬の作用機序と疾患との関連をまとめ、復習する	30分
26	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題⑬ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
27	抗アレルギー薬			薬の作用機序と疾患との関連をまとめ、復習する	30分
28	医療秘書技能検定試験準1級 過去問題⑭ 解答、解説			自己分析を行い、理解不足の分野について復習する	30分
29	皮膚および眼に作用する薬物			薬の作用機序と疾患との関連をまとめ、復習する	30分
30	まとめ			出題傾向と注意点を整理し、最終確認を行う	90分
評価方法	・到達目標に明示している身体の構造や疾患、薬理に関する理解度を定期試験の評価基準とする ・授業態度、提出物：20％、期末試験：80％で評価する				
教科書参考書	・医療秘書医学シリーズ 改訂 基礎医学(建帛社) ・医療秘書医学シリーズ 改訂 検査・薬理学 ・ぜんぶわかる人体解剖図(成美堂出版)				